

冬期持ち物リスト（宿泊用）

- ・ 必ず忘れ物が発生します。持ち物には必ず名前を記入ください
- ・ お子さんと一緒に荷物を入れてください（名前書いていても、僕のでは無いと言いますので）
- ・ 普段使っているものを持ってきてください（自分の持ち物が分からないなどあります）
- ・ 宿舎、活動の場所は、標高1000m 付近です(六甲山山頂 931m より高い)・夏8月15度～28度位・冬1月－6～8度位
館内はエアコン設備がありますが、寒く、熱く無いよう各自で調整又はスタッフに行ってください。

冬期)ヘルメットは安全確保の観点から。必ず装着していただきます。(雪遊びを除く)

冬期)毛糸の手袋**ダメ**です。・ヒートテックの手袋**ダメ**です。これらは通学用です。活動中とても寒い。

冬期)ウエアーは、**必ずスキーウエアー**。オーバーコートは**ダメ**です。ダウンジャケットも**ダメ**です。活動中とても寒い。

○・持つてくる物 △・必要な方のみ ×・必要のない物 ※泊数に応じて持参してください

	✓	品 名	
○		保険証のコピー	提出の必要はありません。荷物に入れて持たせてください
○		荷物をまとめる、大きいリュック 種類は問いません	一人で運べるように、荷物は全て大きいリュックで1つにまとめる 目的) 忘れ物が多いので1つにまとめ方が望ましい。
○		ナップサック、肩に担ぐタイプが良い	タオル、水筒などを入れて活動します。
○		下着(シャツ、パンツ、靴下) 帽子/懐中電池	各1セットを泊数 冬期) 靴下はくるぶしが隠れる物、スキーブーツの中で靴擦れになります。
○		長袖、長ズボン(長袖の服装)	長袖体操服等
○		ねまき	体操服等でも可能
○		タオル(お風呂・洗面用)	タオルは2枚以上 必要な方はバスタオル持参自由
○		歯磨きセット、洗面道具、筆記用具	
○		ハンカチ・ティッシュ	各1枚/1個は必要
○		レジ袋・ナイロン袋・水筒	3枚程度、使用した下着、洋服などを入れる・フロに移動のとき
△		エコポイントカード	以前に参加された方で持っている人はお持ちください
△		常備薬(勝手に友達にあげない)	必要な方のみ ※生活調査票に記入してください
○		冬期) ネックウォーマー	悪天候時に便利。
○		冬期) タイツ(ウェアの下に着ます)	長ズボンなどで代用可、デニム生地は締め付けの原因になるので NG
△		日焼け止め	必要な方のみ ※スプレーは室内では使用しない
△		生理用品・紙おむつ	必要な方のみ
△		冬期) スキーウェア上下・スキー手袋	レンタル使用の方を除く。
×		冬期) スキー・スノーボード、ヘルメット、ゴーグル	わんぱくコースに含まれています。ゴーグルはメガネ可能です。
△		スマホ(行き帰りの連絡用のみ可能)	必要な方は充電器持参する。 スマホは、顔を撮らないようご指導ください。 行事中でのスマホは禁止(各自の責任で管理する、 探す事は出来ません)
X		ゲーム機、マンガ、腕時計、お金、おやつ、化粧品、シャンプー、リンス、石鹸、洗剤、カップは準備しています。	